

令和5年度

第2回 吉井地域振興協議会 次第

日 時：令和6年1月22日（月）
午前10時30分～

場 所：吉井支所201・202会議室

1 開 会

2 挨拶

3 議 事

(1)吉井地域に関わる事業報告について

資料 1

(2)吉井地域のまちづくりに関する意見について

資料 2

4 連絡事項

5 閉 会

<配布資料>

資料 1 吉井地域に関わる事業報告一覧

資料 2 吉井地域のまちづくりに関する意見一覧

参考資料 令和4年度 高崎市決算の概要について

吉井地域に関わる事業報告一覧

ページ	事務事業名	担当課名 (支所)
1	多胡碑周辺遺跡事業	教育部文化財保護課
3	高崎神流秩父線バイパス(矢田工区)道路事業	都市整備部都市計画課 (吉井支所建設課)
5	里山元気再生事業	農政部農林課 (吉井支所産業課)
7	移住・定住促進対策	総務部企画調整課 (吉井支所地域振興課) 建設部建築住宅課 (吉井支所建設課)
8	災害対策事業	総務部防災安全課 (吉井支所建設課)

吉井地域に関わる事業報告書

事務事業名	多胡碑周辺遺跡事業	所属 (支所)	教育部文化財保護課
実施期間	平成23年度～全期	事業の種類	

【事業概要】

対 象	遺跡の範囲確認、史跡指定地の公有地化		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
古代多胡郡に関する遺跡の広がりを確認し、国指定史跡上野国多胡郡正倉跡（令和2年3月10日指定）を適切に保護する。	発掘調査により多胡郡に関する遺構を確認する。また、上野国多胡郡正倉跡を後世に伝えていくため、史跡地の公有地化を進める。	発掘調査対象地 45ヘクタール 指定面積 3.3ヘクタール 平成23年度～ 範囲確認調査 平成30年度 調査報告書刊行 令和3年度～ 公有地化	

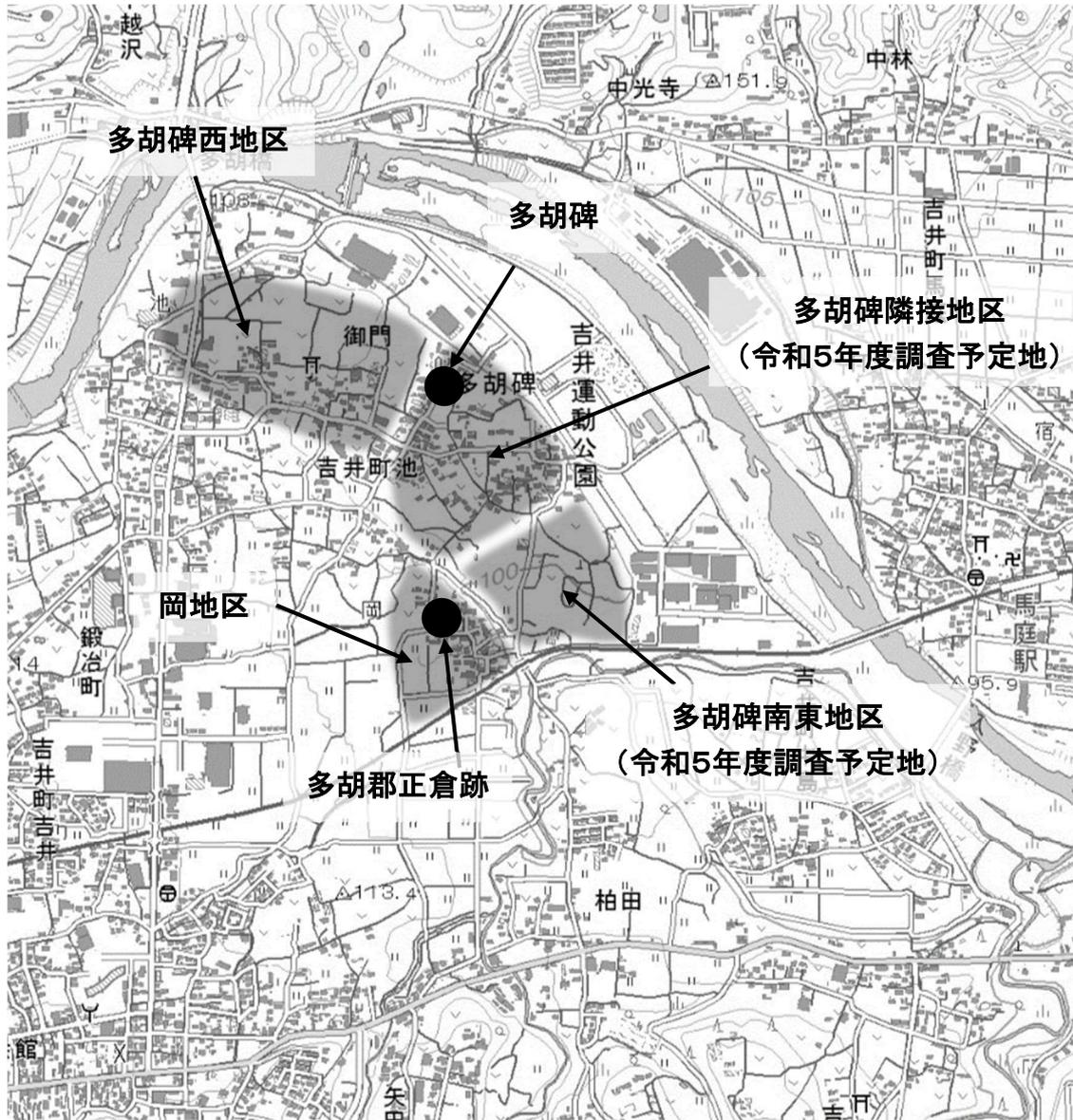
【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算額	令和4年度事業実績
合計	54,248	48,693	<ul style="list-style-type: none"> ・多胡碑南東地区及び多胡碑隣接地区の発掘調査 ・史跡地の公有地化(2年目)
国	41,412	36,887	
県	3,634	3,267	
地方債	6,100	5,400	
その他	0	0	
一般	3,102	3,139	

【事業進捗状況】

区分 (千円)	現計 予算額	令和5年度事業進捗状況
合計	62,168	<ul style="list-style-type: none"> ・多胡碑南東地区及び多胡碑隣接地区の発掘調査 ・史跡地の公有地化(3年目)
国	43,825	
県	3,795	
地方債	6,500	
その他	0	
一般	8,048	

多胡碑周辺遺跡事業地を示す図



吉井地域に関わる事業報告書

事務事業名	高崎神流秩父線バイパス(矢田工区)道路事業	所属 (支所)	都市整備部都市計画課 (吉井支所建設課)
実施期間	平成 29 年度～令和 11 年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象	実施目的	具体的手段	そ の 他
	多胡橋から国道 254 号川内交差点間の交通渋滞を緩和するためバイパス整備を行う。 また、平成 30 年度に開通した国道 254 号バイパスへのアクセスを容易にし、交通の円滑化を図り、吉井地域の発展に寄与する。	地域ニーズを反映した公共事業として、説明会やアンケート調査を実施して、地域住民とともに道路計画を策定した。 今後、用地買収・用地補償を行い、工事を進めていく予定。	全体延長 L=2,612m

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算額	令和4年度事業実績
合計	1,190,000	1,190,000	<ul style="list-style-type: none"> ・多胡橋下部工(P1、P2 橋脚) 工事着手 ・用地買収 11,483 m² ・用地測量 一式 ・用地調査 一式
国	654,500	654,500	
県	535,500	535,500	
地方債			
その他			
一般			

【事業進捗状況】

区分 (千円)	現計 予算額	令和5年度事業進捗状況
合計	840,000	<ul style="list-style-type: none"> ・多胡橋下部工(P1、P2 橋脚) 継続工事 ・多胡橋下部工(A1 橋台、P3 橋脚) 工事着手 ・用地買収 7,429 m² ・用地補償 15 件 ・用地調査 一式
国	462,000	
県	378,000	
地方債		
その他		
一般		

吉井地域に関わる事業報告書

事務事業名	里山元気再生事業	所属 (支所)	農政部農林課 (吉井支所産業課)
実施期間	平成 25 年度～全期	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

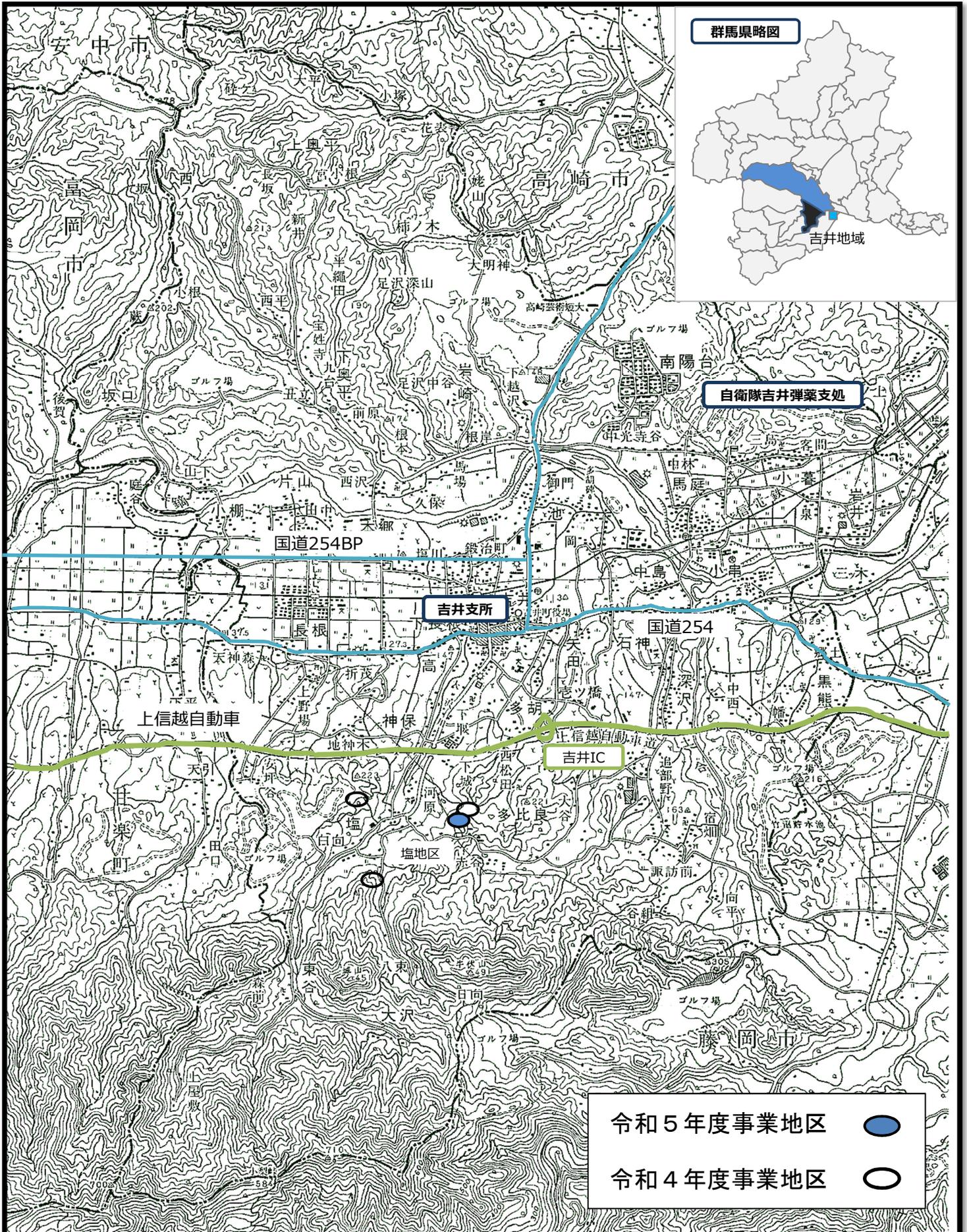
対 象	有害鳥獣の住みかになっている竹やぶ、篠やぶ等。		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
地域の皆さんが自分たちで竹やぶ等を刈り払い緩衝帯を設け、野生鳥獣が出没しづらい環境を整備する。里山の下草刈り等を行い、里山の保全、再生を図る。	有害鳥獣による農作物被害への対策として、鳥獣の住みかとなっている竹やぶや里山などを整備する地域団体やボランティア団体の活動を支援するもの。	本市独自の支援制度として平成 25 年度から始めた事業。 1団体当たり 30 万円を上限。	

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算額	令和4年度事業実績
合計	788	788	・塩地区、里山再生整備事業 実施面積 2,100 m ² ・塩地区、竹やぶ等整備事業 実施面積 1,200 m ² ・塩地区、竹やぶ等整備事業 実施面積 1,200 m ²
国			
県		131	
地方債			
その他			
一般	788	657	

【事業進捗状況】

区分 (千円)	現計 予算額	令和5年度事業進捗状況
合計	300	・塩地区、竹やぶ等整備事業 実施面積 1,050 m ²
国		
県		
地方債		
その他		
一般	300	



群馬県略図



自衛隊吉井弾薬支処

吉井支所

吉井IC

- 令和5年度事業地区
- 令和4年度事業地区

吉井地域に関わる事業報告書

事務事業名	移住・定住促進対策	所属 (支所)	総務部企画調整課 (吉井支所地域振興課) 建設部建築住宅課 (吉井支所建設課)
実施期間	・移住促進資金利子補給金制度:平成 28 年度～ ・空き家緊急総合対策事業:平成 26 年度～ ・住環境改善助成事業:平成 23 年度～	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	実施目的	具体的手段	そ の 他
	吉井・榛名・倉淵地域の人口減少対策として、同地域の移住・定住を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・移住促進資金利子補給金制度 ・空き家緊急総合対策事業 ・住環境改善助成事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象地域内に移住・定住するための住居取得に際して受けた融資の利子 5 年分を、全額補給。 ・空き家の管理、活用を支援し吉井地域への移住定住を促進。 ・住環境向上のため改修、修繕等する場合に、かかる費用の最大 20 万円を助成。

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算額	令和4年度事業実績
合計	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・移住促進資金利子補給金制度
国	—	—	市全体 交付件数 559 件 吉井地域 交付件数 385 件
県	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家緊急総合対策事業
地方債	—	—	市全体 件数 192 件 吉井地域 件数 17 件
その他	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・住環境改善助成事業
一般	—	—	市全体 件数 794 件 吉井地域 件数 66 件

【事業進捗状況】

区分 (千円)	現計 予算額	令和5年度事業進捗状況
合計	—	<ul style="list-style-type: none"> ・移住促進資金利子補給金制度
国	—	予算 100,000 千円 市全体 件数 78 件(新規認定) 吉井地域 件数 53 件(新規認定)
県	—	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家緊急総合対策事業
地方債	—	予算 120,000 千円 市全体 件数 197 件 吉井地域 件数 13 件
その他	—	<ul style="list-style-type: none"> ・住環境改善助成事業
一般	—	予算 122,000 千円 市全体 件数 648 件 吉井地域 件数 48 件

吉井地域に関わる事業報告書

事務事業名	災害対策事業	所属 (支所)	総務部防災安全課 (吉井支所建設課)
実施期間	令和5年6月～令和6年6月	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象	吉井町吉井地区排水設備整備		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
令和元年台風 19 号により河川水位が上昇し、内水を河川へ排水することができず、家屋等の浸水被害が発生した地域について、排水施設を整備し、浸水被害の軽減を図る。	災害対策車と同等の排水能力を持ち、設定水位を感知し、自動で稼働する常設型のポンプ施設を設置する。		

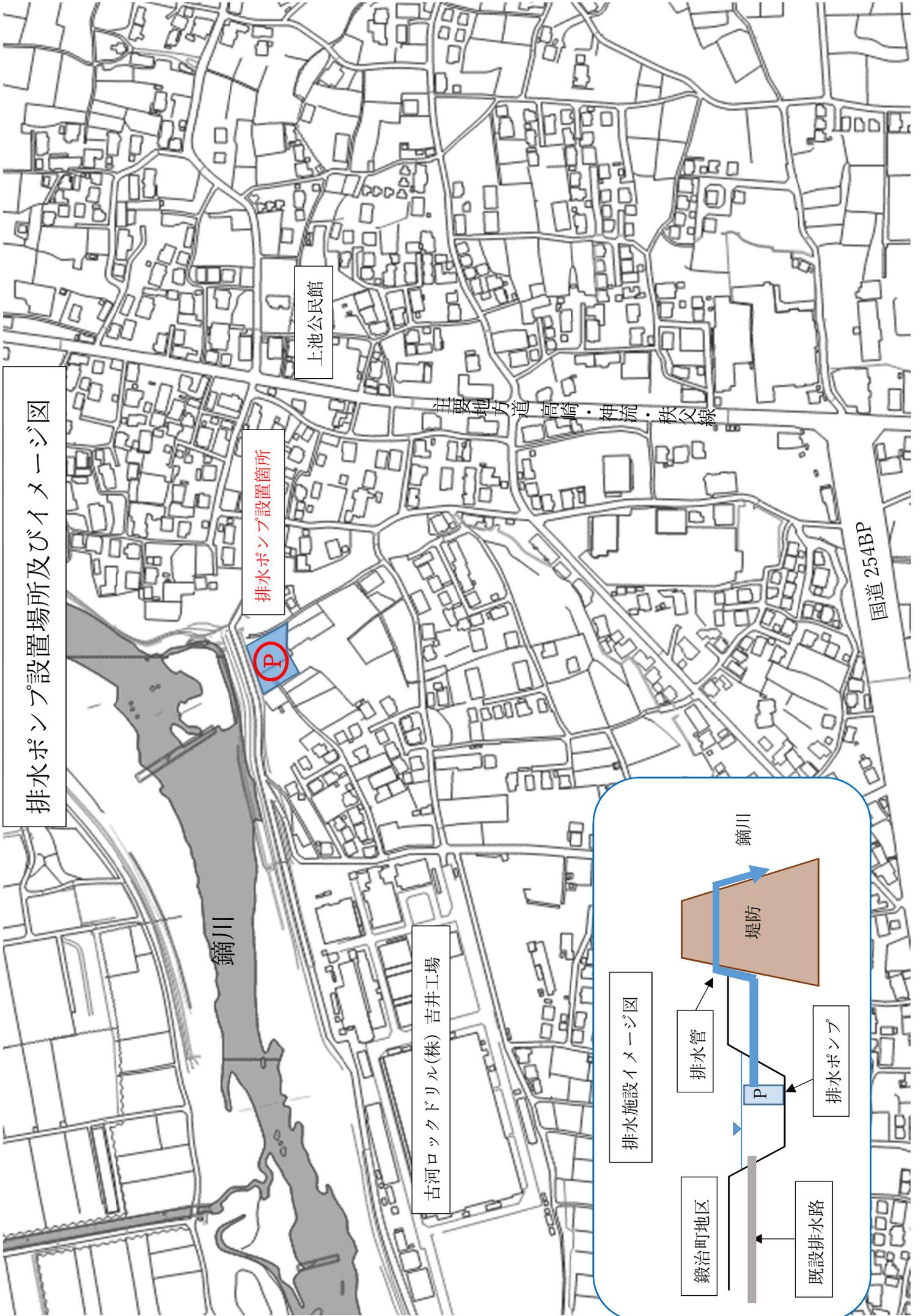
【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算額	令和4年度事業実績
合計			
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

【事業進捗状況】

区分 (千円)	現計 予算額	令和5年度事業進捗状況
合計	120, 212	<ul style="list-style-type: none"> ・用地買収 令和5年6月 ・測量設計業務(県との占用協議、測量、設計) 令和5年6月～11月 ・排水施設整備工事 令和5年12月～令和6年6月
国		
県		
地方債	120, 212	
その他		
一般		

排水ポンプ設置場所及びイメージ図



排水ポンプ設置箇所

上池公民館

古河ロッキードリル(株) 吉井工場

鑄川

主要地方道 高崎・神流・秩父線

国道 254BP

排水施設イメージ図

排水管

鑄川

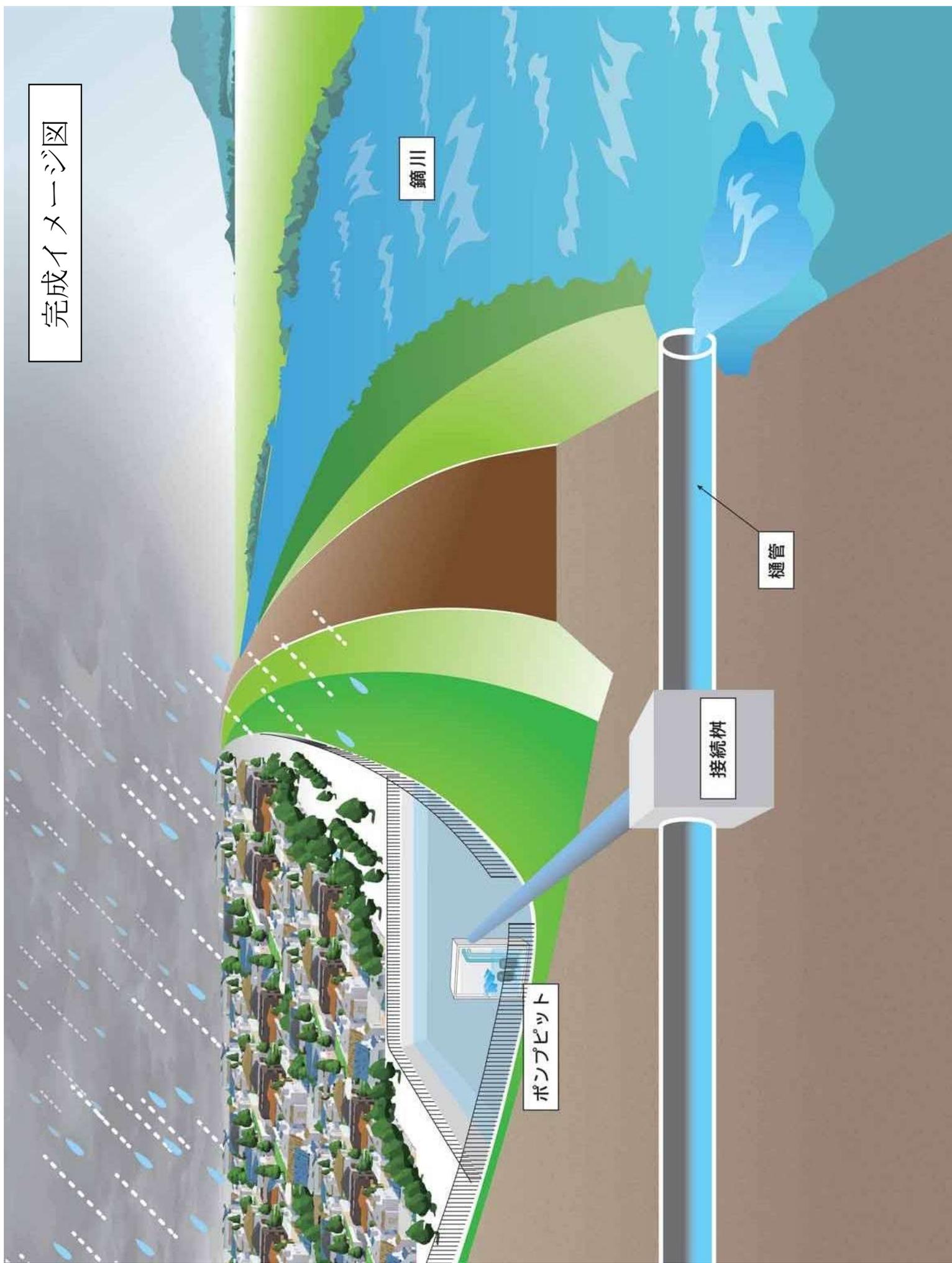
堤防

排水ポンプ

鍛冶町地区

既設排水路

完成イメージ図



吉井地域のまちづくりに関する意見一覧

吉井支所 地域振興課

□吉井地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意見	回答
<p>「高崎市ヤングケアラーSOS」について</p>	<p>近年、ヤングケアラーは社会問題になっていますが、高崎市では「高崎の子どもは高崎市で守る」という市長の強い思いから、高崎市ヤングケアラーSOS事業が創設され、全国に先駆けて令和4年9月からサポーターの派遣が開始され、一年が経過しました。</p> <p>ヤングケアラー本人が無自覚であったり、表面化しにくい等、支援における課題もあると思いますが、これはヤングケアラーを「介護力」と見なさず、適切な福祉サービスにつなげようとする取り組みで、とても心強く思っております。</p> <p>現在の利用状況と課題、今後の対応などありましたらお聞かせください。</p>	<p>令和5年12月31日現在でサポーターを派遣した件数は32件である。ヤングケアラーは家庭におけるとてもデリケートな問題であり、支援が必要な子どもに速やかにサポーターを派遣することが困難な場合もある。粘り強く訪問等を継続し、様々な角度から支援につなげられるよう対応している。</p> <p>今後も学校教育課に窓口を設置している強みを活かし、担当職員が担当指導主事と一緒に学校に出向くなど能動的にヤングケアラーの把握に努めていく。</p>

内容区分	意見	回答
<p>吉井中央公園の利用状況について</p>	<p>吉井中央公園が令和3年4月に一部オープンしてから2年が経ちましたが、遊具で遊ぶ子どもやウォーキングを楽しむ大人など、地域住民の憩いの場として幅広い年代に愛される施設になっている様子うかがえます。</p> <p>令和5年4月には野球場を含め全面開園となりましたが、現在までの利用状況はどうなっているのか。また、利用者から寄せられている声や課題などがありましたらお聞かせください。</p> <p>併せて今後の管理運営の方針をあらためてお聞かせいただければと思います。</p> <p>よろしくお願いたします。</p>	<p>吉井中央公園は、令和3年4月に部分開園し、多目的広場グラウンドゴルフ利用者が令和3年度3,879人、令和4年度4,161人。同時に供用開始した遊具広場等についても、子どもたちを中心に多くの方に利用されている。硬式対応の野球場が完成し、全面開園となった令和5年度は、ボーイズリーグ主催の日本少年野球高崎市長杯が開催される等、令和5年12月末時点で野球場利用者4,960人、公園全体では44,791人の利用者となっている。</p> <p>全面開園により利用者が増加したことで駐車場の不足が危惧されていたため、令和5年度に駐車場の追加整備を進めている。</p> <p>また、当施設は終日開放型の防災公園ということで、夜間管理についても配慮が必要と考えている。現在、園内への周知標示及び監視カメラ等で対応しているが、地域の方や利用者の意見を伺いながら、地域密着型の安心・安全な施設を目指して管理運営していく。</p>

令和4年度高崎市決算の概要について

- 1 令和4年度の「一般会計」と「各特別会計」の決算は下表のとおりとなりました。
「一般会計」の歳入は1,802億6,985万円、歳出は1,727億2,602万円で、歳入・歳出の款別構成状況は、2ページ・3ページのグラフのとおりです。
なお、表中の各金額は万円未満を四捨五入しているため、内訳と合計が一致しない場合があります。

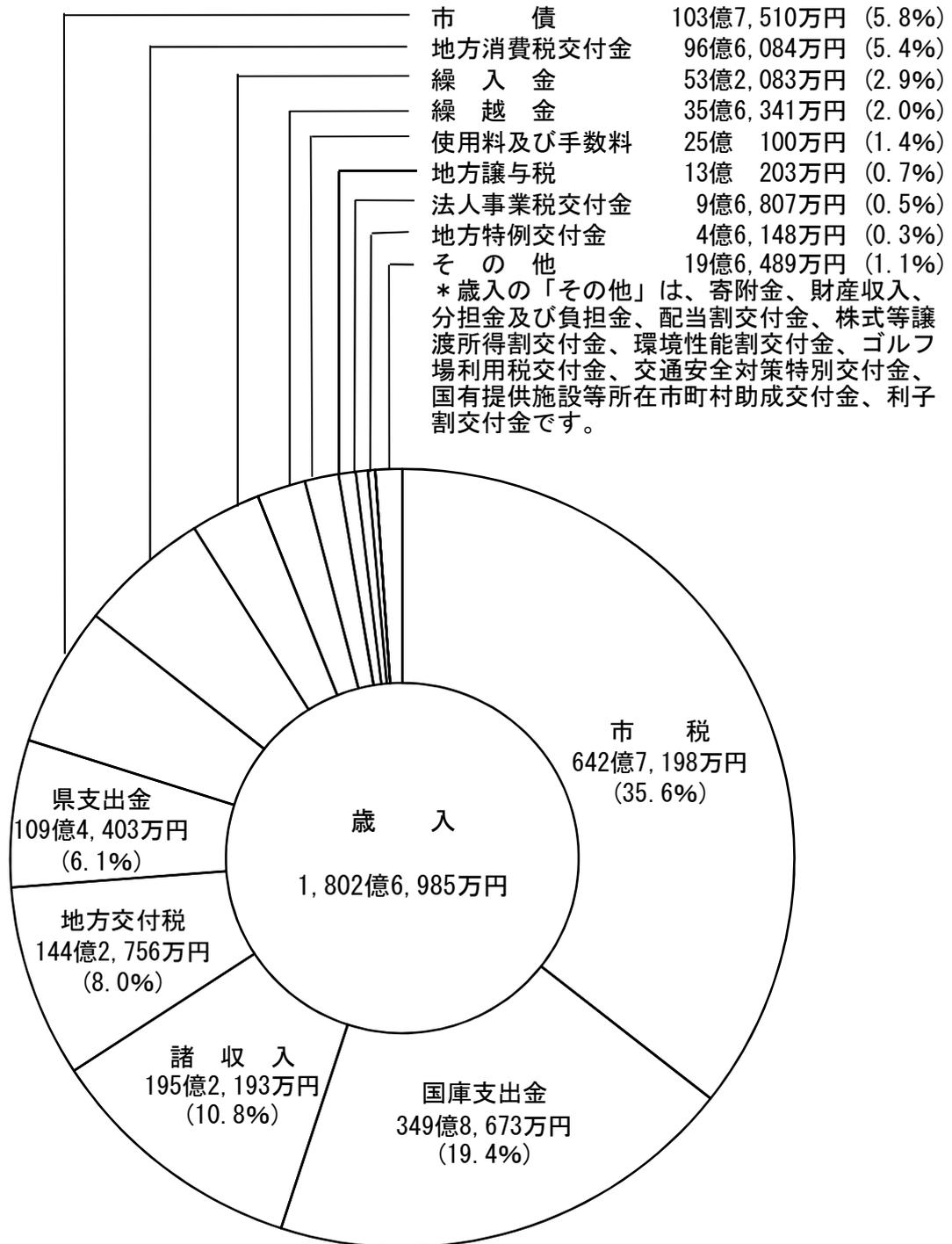
一般会計・各特別会計歳入歳出決算一覧表

(単位：万円)

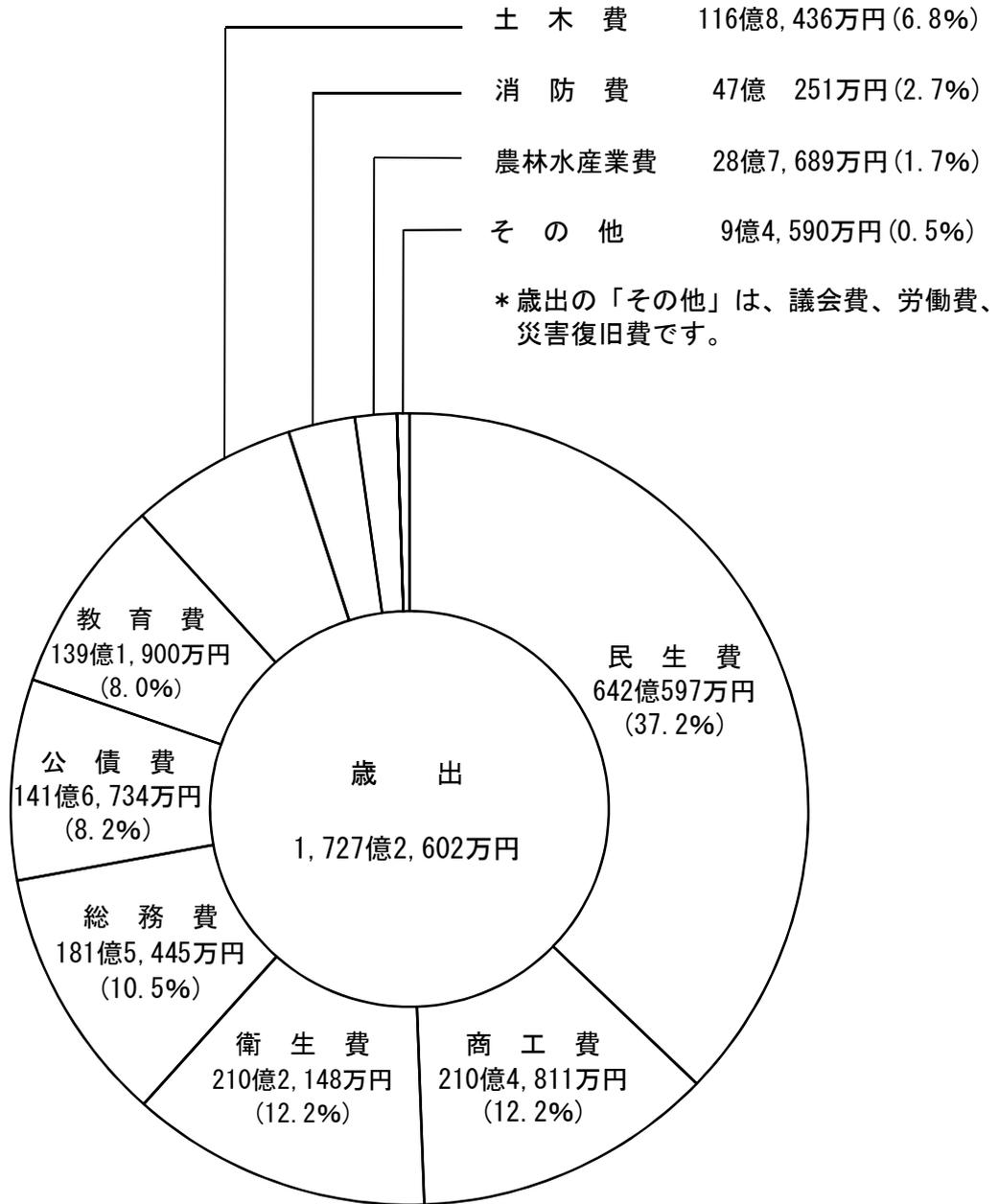
区 分	当 初 予 算 額	決 算 額	
		歳 入	歳 出
一 般 会 計	1,640億2,000	1,802億6,985	1,727億2,602
特 別 会 計	760億2,288	783億 569	769億1,647
国民健康保険事業	340億5,802	355億3,352	351億4,273
介護保険	360億8,903	369億5,142	361億 189
牛伏ドリームセンター事業	1億1,384	1億1,223	9,630
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	8,932	1億1,304	2,142
後期高齢者医療	55億4,095	54億4,806	54億 752
農業集落排水事業	1億3,172	1億4,743	1億4,662
合 計	2,400億4,288	2,585億7,555	2,496億4,249

一般会計歳入・歳出決算額の款別構成状況

【歳入】



【歳 出】



- ◎ 歳入決算額 1,802億6,985万円 (A)
 歳出決算額 1,727億2,602万円 (B)
 差引額 (A) - (B) = 75億4,383万円

※差引額のうち、翌年度へ繰越すべき財源として、繰越明許費繰越額及び事故繰越し繰越額の4億3,862万円を繰越し、さらに財政調整基金へ45億円積み立て、残りの26億521万円を翌年度への繰越金としました。

2 普通会計による決算状況

※普通会計とは、他の地方公共団体（県や市町村）などと比較しやすいように、「一般会計」と「特別会計のうち公営事業会計以外の会計」を総合してひとつの会計としてまとめ、全国共通の基準に調整した会計です。

(単位：万円)

区 分	令和3年度			令和4年度		
	金額	構成比	伸 率	金額	構成比	伸 率
1 地 方 税	619億8,240	33.4	△0.1	642億7,198	35.6	3.7
2 地方譲与税	13億 306	0.7	1.7	13億 203	0.7	△0.1
3 利子割交付金	4,104	0.0	△17.6	2,173	0.0	△47.1
4 配当割交付金	3億3,306	0.2	55.6	2億8,126	0.2	△15.6
5 株式等譲渡 所得割交付金	3億6,921	0.2	41.7	2億1,382	0.1	△42.1
6 法人事業税 交 付 金	8億3,876	0.5	93.6	9億6,807	0.5	15.4
7 地方消費 交 付 金	91億6,985	4.9	9.3	96億6,084	5.4	5.4
8 ゴルフ場利用 税 交 付 金	1億1,936	0.1	24.0	1億1,246	0.1	△5.8
9 自動車税環境 性能割交付金	1億3,783	0.1	16.5	1億4,424	0.1	4.6
10 国有提供施設 等助成交付金	2,740	0.0	△6.0	2,743	0.0	0.1
11 地方特例交付金	12億8,793	0.7	186.0	4億6,148	0.3	△64.2
12 地方交付税	149億4,731	8.1	11.4	144億2,756	8.0	△3.5
普通交付税	129億 87	7.0	12.1	122億9,776	6.8	△4.7
特別交付税	20億4,644	1.1	7.1	21億2,980	1.2	4.1
13 交通安全対策 特別交付金	8,526	0.0	△5.1	7,722	0.0	△9.4
14 分担金・負担金	3億8,681	0.2	△6.7	3億6,026	0.2	△6.9
15 使用料・手数料	25億5,071	1.4	0.3	25億1,504	1.4	△1.4
16 国庫支出金	368億5,050	19.9	△42.5	351億5,920	19.5	△4.6
17 県 支 出 金	109億9,433	5.9	0.2	110億4,034	6.1	0.4
18 財 産 収 入	2億5,764	0.1	28.5	1億7,366	0.1	△32.6
19 寄 附 金	3億3,170	0.2	6.6	3億8,699	0.2	16.7
20 繰 入 金	54億1,838	2.9	38.0	53億2,144	2.9	△1.8
21 繰 越 金	18億9,212	1.0	36.6	36億2,833	2.0	91.8
22 諸 収 入	220億3,263	11.9	△19.6	194億1,282	10.8	△11.9
貸付金元利収入	184億7,891	10.0	△23.8	158億 529	8.8	△14.5
23 地 方 債	140億9,550	7.6	58.2	103億7,510	5.8	△26.4
合 計	1,854億5,278	100.0	△10.4	1,803億4,329	100.0	△2.8

歳 出

(単位：万円)

区 分	令和3年度			令和4年度		
		構成比	伸 率		構成比	伸 率
		%	%		%	%
1 人 件 費	230億9,923	13.1	3.4	236億6,356	13.7	2.4
うち職員給	135億1,548	7.6	2.9	135億5,118	7.8	0.3
2 扶 助 費	445億8,968	25.2	19.8	424億4,977	24.6	△4.8
3 公 債 費	136億4,249	7.7	△0.5	141億6,734	8.2	3.8
4 物 件 費	236億 252	13.3	17.4	237億 131	13.7	0.4
5 維 持 補 修 費	16億8,337	1.0	53.9	15億5,917	0.9	△7.4
6 補 助 費 等	191億1,358	10.8	△65.7	211億4,260	12.2	10.6
7 積 立 金	45億1,678	2.6	121.9	20億6,558	1.2	△54.3
8 投 資 ・ 出 資 金						
貸 付 金	182億6,540	10.3	△24.2	155億5,689	9.0	△14.8
うち貸付金	182億4,592	10.3	△24.1	155億3,738	9.0	△14.8
9 繰 出 金	126億1,612	7.1	1.6	127億5,785	7.4	1.1
10 普 通 建 設 事 業 費	156億2,364	8.9	22.5	155億8,929	9.1	△0.2
うち補助事業費	91億4,137	5.2	55.2	66億7,099	3.9	△27.0
うち単独事業費	64億8,227	3.7	△5.6	89億1,830	5.2	37.6
11 災 害 復 旧 費	7,163	0.0	△81.9	5,447	0.0	△24.0
合 計	1,768億2,445	100.0	△12.4	1,727億 783	100.0	△2.3
歳 入 歳 出 差 引 剩 余 金	86億2,833	—	66.2	76億3,546	—	△11.5

3 令和4年度普通会計による県内他市との比較

(単位：万円)

区 分	高崎市	前橋市	桐生市	伊勢崎市	太田市	
人口 (R5.3.31現在)	368,109人	330,358人	103,976人	211,963人	222,196人	
歳入総額	1,803億4,329	1,617億9,200	522億4,384	837億7,218	932億1,806	
歳出総額	1,727億783	1,553億8,927	492億1,188	803億5,402	884億9,210	
実質収支	71億9,684	51億6,632	25億8,663	31億315	32億9,042	
実質収支比率	8.3%	6.6%	10.0%	6.9%	7.2%	
経常収支比率	96.7%	95.6%	94.9%	93.9%	91.0%	
地方債現在高	1,473億5,135	1,526億5,772	362億377	637億4,380	563億5,953	
実質公債費比率	4.2%	8.2%	4.4%	5.5%	6.0%	
将来負担比率	29.5%	59.3%	—	6.4%	24.3%	
財政力指数	0.825	0.792	0.560	0.826	0.950	
積立金 現在高	財政調整基金	65億6,213	78億5,171	47億1,052	79億8,846	132億5,558
	減債基金	46億5,372	20億8,940	7億2,406	12億5,097	15億2,401
	その他	51億2,703	40億6,496	59億1,735	48億6,848	6億2,981

※用語の説明

実質収支	歳入から歳出を差し引いた額を「形式収支」といいますが、この「形式収支」から翌年度へ繰越すべき財源を差し引いた決算額のことをいいます。
実質収支比率	標準財政規模に対する実質収支の割合です。
経常収支比率	地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標です。一般財源収入額のうち経常的な経費に充当される一般財源の割合で、比率が高いほど財政運営が硬直化していると考えられます。
実質公債費比率	「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政の健全化を判断する指標の一つで、市債の元利償還金及びこれに準ずる経費の標準財政規模に対する比率です。この比率が25%以上になると早期健全化団体、35%以上で財政再生団体となります。
将来負担比率	「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政の健全化を判断する指標の一つで、地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率です。市町村では、350%以上になると財政の早期健全化を図ることとなります。
財政力指数	普通交付税の算定に用いる基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の3カ年平均値で、数値が1に近いあるいは1を超えるほど財政力が強いとされています。
財政調整基金	突発的な災害や緊急を要する経費に備えるために設置された基金です。また、決算剰余金が多いときは積み立て、財源不足時に取り崩すという年度間の調整的な役割も果たします。
減債基金	市債(借金)の償還(返済)の増加に備えるために設置される基金です。公債費が他の経費を圧迫するような場合には、この基金を取崩して公債費に充てます。